

原子炉のある建屋が火災？ - 西日本防災システム

2013 01 08

2013年1月8日、オーストラリア、シドニーで実験用の原子炉のある建物から火の手が上がったようです。地元のメディアが報じました。

警報装置が作動したため、大火災には至らず、惨事は避けられたようです。8日の夜にかけて、原子炉のある建物で煙が発生し、火の手が上がりに始めたそうです。火災の原因については今のところ不明で発表もありません。

原子炉の運営会社は、原子炉内で火災が起きる危険性について否定しています。原子炉の再稼働は事故原因の完全究明まで延期されたようです。

オーストラリアでは異常気象で酷暑が続いているようです。森林火災なども多発しているようですが、専門家らはこの暑さが火災の原因だという説を否定しているそうです。

建屋に実験用とはいえ、原子炉があるって 緊張しますよね！

暑さで 森林火災だとか いろいろ困った事が発生しているようです。

何とか無事に乗り切ってください。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

